

地域資料検討部会（要旨）

会議名	第3回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会地域資料検討部会
日時	平成26年3月12日（水）午前10時～11時20分
場所	新泉小学校校長室
出席者	部会委員9名欠席者3名
区関係者	学校支援課職員3名
次第	1 記録の映像化について 2 展示資料コーナーのレイアウトについて 3 その他
資料	資料1 記録の映像化について
内容	<p>○ 映像化する記録内容に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 記録されたものが見やすく、調べやすいことが望ましい。 ・ 3校がまだ開校していない頃からの歴史を辿るようなイメージがよい。 ・ 遊びの歴史や給食の変遷があるとよい。 ・ 学校の歴史を残すことを重点的に考え、記録容量を考慮しながら、その時代背景として地域や学校生活の様子の変遷が掲載されるイメージ。 ・ 情報量が多過ぎると、整理がつかず、見にくくなる可能性がある。 ・ 昔の風景などに関して、同窓生や地域のお年寄りのインタビューではなく、字幕やナレーションによる説明がよい。 ・ 平成26年度は、3校とも従来の教育活動・地域行事が行えない為、平成25年度までの素材で制作してもらおう。 <p>○ 映像の活用方法や制作物に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提案されている記録内容が見やすく整理されていれば、子どもたちの学習資料として使いやすいものとなる。また、地域の方も来校した際に、昔を懐かしめるよう記録媒体に触れられるようになるとよい。 ・ 子どもが対象であり、子どもの興味を引き、活用されることが大前提。 ・ 記録映像等を家庭でも見られるようにすると、学校での活用頻度が落ちることや個人情報等の漏洩を懸念し、学校のみで映像等を見られるようにすることが望ましい。 ・ 地域資料のデータについても、後から追加変更できるとよい。 <p>○ 展示資料コーナーのレイアウトに関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の意見を随時伺いながら検討を進める必要がある。 ・ 映像化による保存だけではなく、簡単に見られるように実物が多少あってもよい。 ・ 動線を考慮した範囲で畳を少し敷き、昔遊びができるようにする等、子どもが憩えるような場所が望ましい。（和泉中学校校長室入口横のスペースは、生徒の憩いの場になっている。そういう場は大切。）